

定例オンラインセミナー講演会No.82
【HUGLI特別企画2・研究交流】



広島大学・ダルマプルサダ 大学による研究交流会（Ⅰ）

2021 6.21（月）

18:00-19:40

オンライン会議

Zoom

言語：日本語

広島大学・EVRIでは、広島大学型教育を世界展開することを目指すHUGLI（Hiroshima University Global Learning Institutes）構想の一環として、ダルマプルサダ大学（インドネシア）との交流を行ってきました。今回の研究交流会では、広島大学の大学院生とダルマプルサダ大学の教員が、自らの研究をそれぞれ紹介することをおして、両大学における研究活動を知るとともに研究交流を深めます。

■ スケジュール

趣旨説明 永田良太（広島大学）

報告①「インドネシア語と日本語の談話における「ほめ」」

Mutia Kusumawati（広島大学大学院生）

報告②「有生性の階層と日本語の存在表現「ある」と「いる」におけるその役割」

Teresa Angelina Kaluge（ダルマプルサダ大学）

質疑①

報告③「インドネシア文化における依頼表現に関する研究」

Zulfikar Rachman（広島大学大学院生）

報告④「JFスタンダードに基づく中級日本語文法デジタルメディア教材開発」

Andi Irma Sarjani（ダルマプルサダ大学）

質疑②

総括

■ 共催

広島大学教育ビジョン研究センター（EVRI）

プルサダ・広島大学共同プロジェクトセンター

QRコードからもお申し込みいただけます。

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡します



【お問い合わせ先】

Tel & Fax: 082-424-5265

Email: evri-info@hiroshima-u.ac.jp

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/>